

京都府 議会だより

発行／京都府議会
編集／京都府議会広報広聴会議

山城高等学校2年生
安田 梨沙さんに題字を
書いていただきました

No.44



京都府議会
ホームページ



Twitter



Facebook



これは何をしているところかしら？



決算特別委員会の様子です。
昨年度、京都府がどのようにお金を
使ったかを審査しています

へえ～。
審査ってどんな感じでやっているの？



議員からの質問に
府の担当部局が答えます。
詳しくは次のページへ！

京都府のお金

どのように使われた？

令和2年度の一般会計決算の歳出額は、約1兆2,000億円でした。書面審査では、さまざまな質問や意見が議員から出ましたが、今回は新型コロナウイルスに関連する内容を中心に紹介します。



議員質問

- Q.01** 病床確保については都道府県においてもしっかり行うようにと国から指示があったと聞いている。第6波に向けてどのように医療体制を構築するのか
- Q.02** 感染拡大予防に必要な店舗改修や設備投資への支援など、コロナ禍での商店街の振興に取り組んできたが、商店街の将来像をどう捉えているか
- Q.03** 時短営業や休業に協力した飲食店には協力金が支給されるが、生産者や納入者など、他の事業者への支援も必要ではないか
- Q.04** コロナの影響により公共交通の利用者が減少し、事業者は経営努力をしているが、支援について国への働き掛けを行うべきではないか
- Q.05** スクールカウンセラーの配置について、府立学校での成果はどうか。また、全小学校への配置はどうか

部局答弁

- A.01** 第6波に向けて「保健・医療提供体制確保計画」の策定と併せて、必要な病床の確保など、医療体制の整備に努めていきたい
- A.02** 商店街が地域コミュニティの核となるよう、今年度から、商店街がさまざまな主体と連携して地域課題を解決する取り組みなどに対して支援している
- A.03** 中小企業応援隊などによる中小企業の状況に応じた支援に全力を挙げているほか、幅広い業種を対象としたクーポン券の発行などにより支援していきたい
- A.04** コロナ臨時交付金を活用し、事業者の感染予防対策への支援や、コロナ後を見据えた利用促進策などに取り組んできた。国の支援は引き続き求めていく
- A.05** 昨年4万件以上の相談があるなど、スクールカウンセラーの専門的な知見を指導に生かした。全小学校への配置は、国の動向を踏まえ取り組んでいく



書面審査や現地調査を踏まえて総括質疑の場で知事らに質問します



質問者
 渡辺 邦子(自民) 秋田 公司(自民)
 中村 正孝(自民) 森下 由美(共産)
 西山 頌秀(共産) 田中 健志(府民)
 林 正樹(公明)

書面審査、総括質疑の映像はこちら

こんなふうに昨年度の京都府の仕事をチェックして次の仕事に生かしているのね。よく分かったよ。ありがとう!

代表質問

令和3年9月定例会(9月21、22日)に行われた代表質問の主な内容は次の通りです(質問順)



府内の米の生産者価格について

質問 本年、府内の米の生産者価格は大きく下がっていると考えるが、認識はどうか。また、本府が独自に適正価格で米を買い取り、生活困窮者や学生、子ども食堂などへ供給すべきと考えるがどうか。

答弁

富山などの主産県の米価が下落し、京都産米のJAでの買取価格も下がっている状況は把握している。生活困窮者や学生への支援、子ども食堂などへの米の提供については国の制度なども活用している。



アリーナ建設について

質問 1万人規模の観客が収容可能なアリーナ建設により、府立植物園の大幅なレイアウト変更が危惧され、世界の植物を多くの人に見てもらおうという、同園の役割がゆがめられると考えるがどうか。

答弁

この整備計画は、植物園の魅力を一層引き出すため、研究・教育機能の強化や来園者サービスの向上を行うものである。周辺地域などと連携し、意見を聞きながら整備内容を検討してまいりたい。



新型コロナウイルス感染症の治療について

質問 新型コロナウイルスに感染した際に、万全な医療体制で治療を受けられるか不安があるが、抗体カクテル療法が国内で承認され、外来でも投薬治療ができるよう、体制整備が必要と考えるがどうか。

答弁

入院医療コントロールセンター内に専用の調整窓口を設置し、人員や調整機能を強化することにより、保健所、医師会とも連携しながら、より早期の投与を可能にしていきたい。



西協府政の成果について

質問 「子育て環境日本一」の実現に向けた取り組みの推進によって、過疎化に悩む地域にも希望をもたらした。3年半の府政運営の中でさまざまな取り組みを進めてきたが、成し遂げた主要な成果は何か。

答弁

企業と連携した啓発ステッカーの掲示や、市町村と連携した子ども居場所づくり、時間単位の年休制度の導入促進など、オール京都体制で、従来の子育て施策にとどまらない取り組みを広げてきた。



中小・零細企業への支援について

質問 コロナ禍で特に厳しい状況にあるとされる中小・零細企業について、時短要請が行われている業種には協力金が支給されるが、支給されない業種の企業を含め、本府としてどのように支援するのか。

答弁

時短要請対象外の業種でも厳しい経営環境が続いているため、幅広い業種を支援することで、地域経済を温めることができる施策についても、早急に検討を進めたい。

質問映像はこちら

家元優 自民 福知山市

- ▼ 自然災害対策について
- ▼ 教育振興について

水谷修 共産 宇治市・久世郡

- ▼ けいはんな学研都市におけるスーパースィティについて
- ▼ 北陸新幹線延伸計画について

宮下友紀子 自民 上京区

- ▼ コロナ禍に対応した妊産婦ケアについて
- ▼ ヤングケアラーの早期発見と具体的な支援策について

平井斉己 府民 北区

- ▼ 府民に開かれた府立大学の施設整備について
- ▼ 学校教育における外部との連携・協働について

磯野勝 自民 向日市

- ▼ 府立大学の地域貢献型特別研究について
- ▼ 向日町競輪場の収益向上の取組とスポーツ面での地元連携について

9月27日(月)

片山誠治 自民 南丹市・船井郡

- ▼ ICTを使った有害鳥獣対策について
- ▼ 新型コロナウイルス感染症の対応について

小原舞 府民 舞鶴市

- ▼ 産前・産後ケアの重要性について
- ▼ 森林再生と林業振興について

小鍛冶義広 公明 南区

- ▼ 就労・奨学金返済一体型支援事業について
- ▼ デジタル政策におけるマイナンバーの活用などの推進について

島田敬子 共産 右京区

- ▼ 北陸新幹線延伸計画について
- ▼ 香害及び化学物質過敏症対策について

府議会cafe京都 (KBS京都) 放送予定



12月12日(日) 午前10時30分～11時

決算特別委員会や出前高校生議会の様子などを放送しますので、ぜひご覧ください。

9月28日(火)

堤淳太 府民 長岡京市・乙訓郡

- ▼ ワクチンの「感染防止効果」という言葉が与える誤解について
- ▼ 家族の世話をする18歳未満子ども（ヤングケアラー）の認知度向上と支援について

光永敦彦 共産 左京区

- ▼ 新型コロナウイルス感染症の第6波を視野に入れた医療提供体制について
- ▼ 丹後半島地域における風力発電施設建設について

藤山裕紀子 自民 宇治市・久世郡

- ▼ 府民の善意の輪を活用した施策の推進について
- ▼ 府立高校の魅力向上の取組について

青木義照 自民 中京区

- ▼ WITHiコロナ・POSTコロナ戦略を踏まえた府政の推進について
- ▼ 朱雀高校の今後の在り方について

その他の項目は府議会HPをご覧ください



代表質問



健康維持のための
歯科健診の
受診勧奨について

北原慎治 自民 右京区



質問

全ての世代が歯科健診を受診することが大切であり、職場などで健診を受けられない働き盛り世代を中心に、口腔ケアの重要性を啓発し、歯科健診の受診勧奨を行うべきと考えるがどうか。

答弁

歯科医師を事業所などに派遣しての歯科健診や歯周病と関わりがある病気に関するセミナーを実施しており、今後とも働き盛り世代に対し、定期的な歯科健診や口腔ケアの重要性について啓発を行いたい。



新型コロナウイルス
感染症収束に向けて



山本篤志 府民 木津川市・相楽郡

質問

感染症を確実に克服するためにも、感染収束に向けたロードマップの作成共有が必要と考える。ロードマップの必要性と、それを府民と共有することの有効性についてどのように考えるか。

答弁

今後、ワクチン接種や、治療薬の開発・普及のめどが立つまでにはまだ時間を要することから、感染状況や医薬品の状況などを正確に府民・事業者に伝えながら、引き続き感染防止対策を着実に進めていきたい。

令和3年11月定例会の日程(予定)

会期 11月30日(火)～12月20日(月)

※議会の様子は、インターネット中継でご覧いただけます

